



2月のえんだより

令和8年1月30日(金) 発行 上市町三日市保育園
 <TEL> 076-472-0449 <FAX> 076-472-1210
 <E-mail> info@mikkaichihoikuen.com
 <ホームページ> 「上市町三日市保育園」で検索してね!

<今月の目標>

- 寒さに負けず、友達と一緒に体を動かして遊ぶ。
- 冬の自然や遊びに興味・関心を持ち、楽しむ。

「数年に一度の最強寒波に注意!」という予報にさんざん振り回され、大したことないという印象を受けていたら、油断したすきにしっかり降りましたね。富山は大雪にはならないということはやっぱりなさそうです子ども達にはいっぱい雪遊びをさせてあげたいので、天の神様には「園庭とスキー場だけに雪を降らせてください。」と祈る毎日です。巷ではインフルエンザの B 型が流行ってきています。また、感染性胃腸炎のシーズンでもあることから、注意をしていきたいですね。

暦の上ではもうすぐ春です。少しずつ「卒園」「進級」という意識を持ち始め、心も体もグンと成長してきている子ども達。「異年齢」という縦のつながりや、「同年齢」という横のつながりを大切にしたい子ども同士の関わりをたくさん持って、心豊かにそして楽しく過ごしていきたいと思えます。



2がつうまれのおともだち

2月の予定



日	月	火	水	木	金	土
1	2 おにぎり おにぎり	3 豆まき会	4	5 お返し	6	7
8	9 まんまるランド	10 卒園児記念写真 (年長児)	11 建国記念日	12 サッカー教室 (年長児)	13 思い出遠足 (年長児) ズック持ち帰り	14
15	16 英語教室 (年少・年中・年長児)	17 北陸銀行 ロビーコンサート (年長児)	18 身体測定① 交通安全指導	19 身体測定② 避難訓練	20 お楽しみ会 (弁当はいりません)	21
22	23 天皇誕生日	24 まんまるランド	25 水泳教室 (年長児)	26 体操教室 (年中・年長児)	27 茶道教室 (年長児) ズック・布団持ち帰り	28

プランターの野菜たち

年長さんが種をまいた大根・カブ・人参がすくすく大きくなり、特に大根とカブはいつ頃収穫しようかと担任が時期を考えていたら・・・最強・最長寒波襲来のためすっぽりと雪をかぶってしまいました。雪の下になって大丈夫!? と思って雪を掘り返してみたら、雪の下から青々とした葉っぱが出てきましたよ。

大根やカブの収穫は一般的に「霜が降りる前に収穫」と言われていますが、雪が積もってから収穫した大根もカブもおいしいらしいですよ。人参には「雪下人参」という言葉もある通り、収穫せずにそのまま土の中で冬を越させ糖度を高くするので、雪解けの収穫が今から楽しみです。

イメージする力・想像力が大事(前編)

ある小学校の先生が「小学校に入学するまでに身につけてほしいこと」として「イメージする力・想像力」とおっしゃいました。最近の子ども達は、その力が弱いそうです。「イメージする力」と「想像力」は少し意味合いが違うところもありますが、まとめて「想像力」としてお伝えします。

まず、「想像力」とは? 「自身が経験していないことや未来のこと、現実には存在しないことを、頭の中で思い描く力」ですが、単に空想の世界に思いを馳せることだけではなく、目の前で起きていることからさまざまに考えを巡らせていくのも「想像力」です。

—「想像力」が弱いとどのようなことが起こりがちなのでしょうか。—

- ①自分の気持ちを言葉にすることが苦手な傾向があります。また、文章を読んでもイメージできず、国語だけでなく算数の文章問題が理解できない、などがあります。
 - ②対人関係にも影響を及ぼします。相手の気持ちを考えずに自分の言いたいことだけを言ってしまいがちになるため、悪気なく相手を怒らせて、トラブルを生んでしまうことがあります。
 - ③行動の結果を想像できないため、危険な行動をとりやすく、怪我や事故につながる場合があります。予想外の事態や環境の変化に順応できず、学校生活に馴染むことが難しい場合があります。
 - ④自分の能力や可能性をイメージしにくいいため、自己肯定感が低くなりがちです。何か新しいことにチャレンジする時も、自分にはできないと思いついて挑戦することなくあきらめ、変化を避ける傾向があります。
- 次号「イメージする力・想像力が大事(後編)」に続きます。

雪の下の大根だよ あま〜いあま〜い大根になあれ



◎ナイロン袋(箱入り)を1箱集めます。